

講師、出演者のプロフィール

西村桃子(にしむら ももこ)

セルヴィ・エヴァンジェリー宣教会宣教師

経歴: 上智大学外国語学部ポルトガル語学科卒業後、大学院博士前期課程神学研究科神学専攻卒業(神学修士)。日本・フィリピン・アルゼンチンで25年以上、宣教活動に従事。現在は東京・神奈川を拠点に、主に若者との交流や対話を通して、「生きる意味」「愛」「受容」などについて考えを深めてもらおうと取り組んでいる。また、修道会などの文書・会議の翻訳・通訳(英語・スペイン語⇄日本語)も行い、教皇フランシスコの著書「回勅『兄弟の皆さん』」(2021年9月発行/カトリック中央協議会)の翻訳も担当。「シノドス」(世界代表司教会議)の第16回通常総会(2023年~2024年)において、9名の議長代理の一人として、議長の教皇フランシスコに代わり全体会議の司会・進行を担う。横浜教区青少年委員会スタッフ、日本カトリック司教協議会シノドス特別チームメンバー、アジア司教協議会連盟シノダリティ委員会委員、アジア司教協議会連盟信徒・家庭局秘書。

Joy Kamakura Community Choir(ジョイ カマクラ コミュニティ クワイア)

1999年5月活動開始。ゴスペルを歌うことで、人と人との心のつながりを大切にしていきたいという願いとともに誕生したアットホームなゴスペルクワイア。これまで、由比ヶ浜教会での東北復興支援ライブや、障害者施設、老人ホーム、病院での慰問ライブなどを実施。雪ノ下教会では、クリスマス深夜ミサ、バザー、クリスマスマーケットへの参加などのほか、2004年の5周年ライブから5年ごとに、感謝の祈りとして大聖堂でのライブを行っている。

雪ノ下カトリック教会



(カトリック雪ノ下教会ホームページより)